



平成 28 年度の関附連大会は
宇都宮で開催されました



11月4日の関附連宇都宮大会に 佐藤会長、下間副会長、鈴木（前副会長）の3人で参加してきました。午前は公開授業を見させていただいたあとに各種分科会があり、私たちは特別支援学校 P T A の分科会に参加してきました。分科会では2校が P T A 活動の発表を行い、様々な意見交換をします。今年度の発表校は茨城大と横浜国大でした。

<横浜国大の発表内容>

- 「防災活動」平成27年8月の参集訓練について
- 「余暇活動」夏祭り、餅つき大会、パーパス活動 について
- 「進路活動」進路委員会が実施している活動を紹介。パーパスとしても活動を開始したことを説明。
- 「元オリンピック代表選手と取り組むバレーボール教室」～文部科学省インクルーシブ教育システム構築モデル事業 平成27年10月に開催された活動について説明

発表する佐藤 P T A 会長



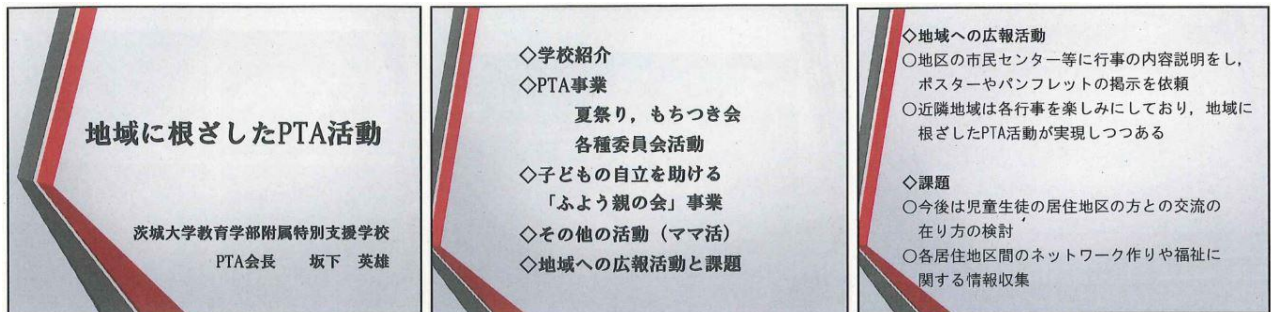
発表を終えて…

防災対策と進路活動についての関心が高かった。恒例行事の餅つきが N G で開催できない学校が本校以外にも数校あり、どうしたら開催できるのかと皆で知恵を出し合った。

＜茨城大の発表＞

- 「夏祭り」、「もちつき」 は PTA 事業として実施していたが、学校事業に格上げされた。
- 「ふよう親の会」 在校保護者、卒業生保護者、興味を持っている地域の方の協力を得て、毎年地引網やバーベキューなどを実施している。
- 「成人を祝う会」 地域の成人式に参加しづらいなどの理由で、17 年前から独自の成人式を学校でやっている。
- 「ママ活」 今年度から始めた活動。 在校時は P T A に入っているいろいろな保護者と話ができたり相談ができたりして不安がない。 卒業した途端に障害を持った子の保護者同士の接触が少なくなり孤立感を感じてしまう。 縦のラインで繋げる活動があったらいいねという要望があった。 まずはお茶を飲みながらでも集まって情報交換ができる場を作ろうと活動を開始した。 今では小物制作などをしてバザーで販売もしている
- 「地域への広報活動」 地域の中で生きている、地域の方の助けが必要ということを認識しながら活動を広げている。 今までの広報活動がうまくいってなかった。 行政と学校のネットワークや地域の組織体とのネットワークもあまりうまくいってなかった。 もっと地域の方に学校のことを知ってもらおうと地区の市民センター等に学校行事のポスターやパンフレットの掲示を依頼している

茨城大の資料



昼食会

分科会終了後は分科会メンバーで歓談し、他校の PTA の方々と情報交換をしながら昼食をとりました



午後は宇都宮駅近くのホテルに場所を移し、「総会」と「講演会」、「懇親会」に参加しました

総
会



講
演
会



松本育夫
(日本サッカー協会後援会理事長)
「スポーツと人生」

関関連宇都宮大会PTA講演会
松本育夫日本サッカー協会後援会理事長
主眼『スポーツと人生』

懇
親
会



次年度は茨城大会です
茨城大附属の PTA の皆さんが水戸黄門の寸劇を披露。 水戸市マスコットキャラクター「みとちゃん」も登場し、次期開催地の茨城を盛り上げていました。
← 私たちも、みとちゃん と記念撮影♪

